

やまぐちっ子学力向上だより

第 156 号 R7.4.4
山口県教育庁義務教育課
(共著：教育情報化推進室)

県域での協働が可能になりました！（共通クラウド設定）

各市町教育委員会と県教育庁で構成されている山口県教育ICT推進協議会の推奨事項に対する各市町教育委員会の御賛同と御尽力により、山口県全体でのクラウド（インターネット上でのデータ等運用）を活用した協働が可能になりました。具体的な環境設定、できることの例としては以下のとおりです。

Google Workspace for Education（協議会推奨としては学習系）

【できることの例】

- 県内全ての市町と、Classroomの「クラス」等を作成することができます。（クラスコードで招待が可能です。）※ファイルのやりとりを含む。
 - ▶（教職員）市町を超えた研修などで「クラス」を含むクラウドを活用できる。
 - ▶（児童生徒）市町を超えた授業などで「クラス」を含むクラウドを活用できる。
- ★ウェブ会議による合同授業や、必ずしも同時に操作する必要のないやりとり（非同期）による協働学習が可能に。

※国立大学法人山口大学教育学部附属学校とは教職員のみ協働が可能（R7.3時点）

Microsoft 365 Education（協議会推奨としては校務系）

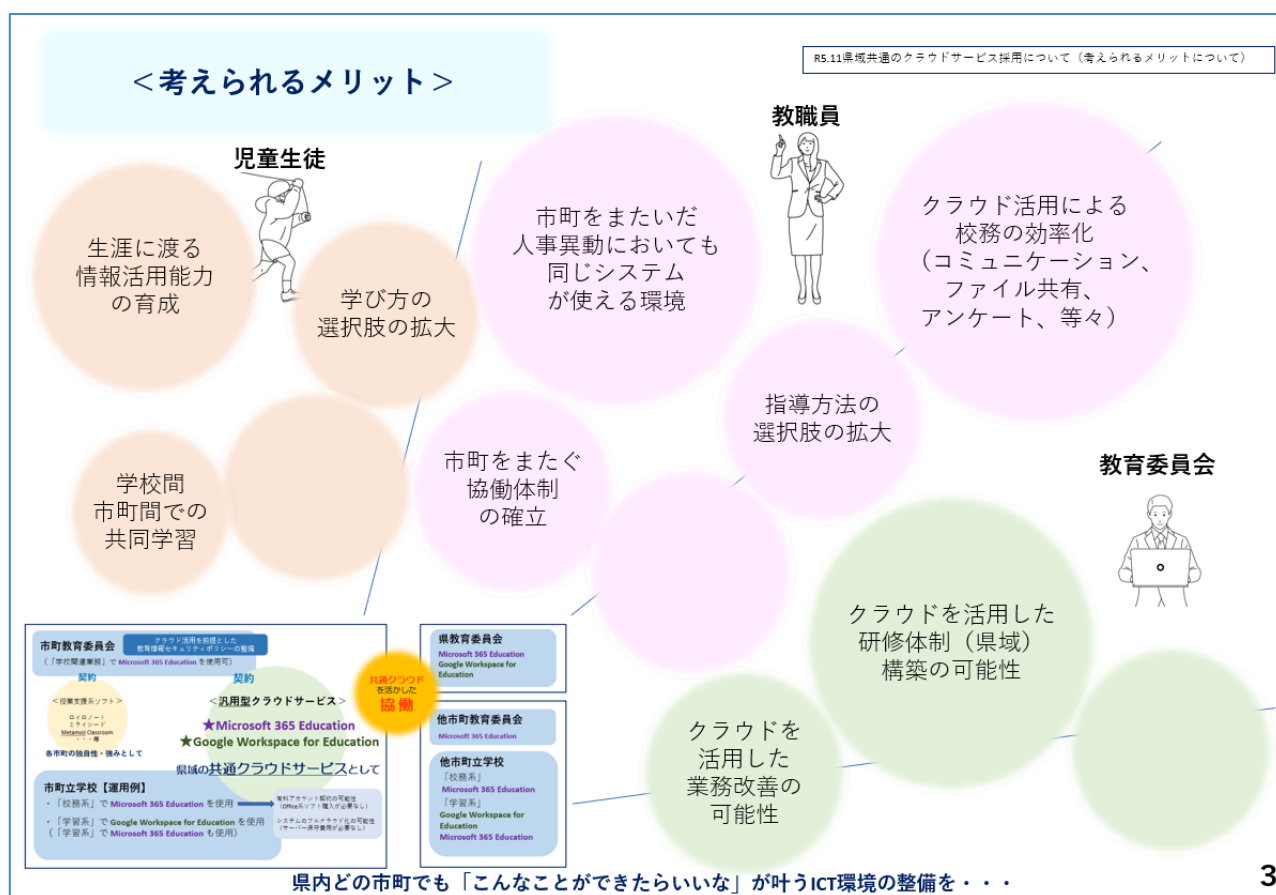
【できることの例】

- 県内全ての市町と、Teamsの「チーム」等を作成することができます。（アカウントの追加で招待が可能です。）※ファイルのやりとりは設置者の設定による部分有。
- ▶（教職員）市町を超えた研修などで「チーム」を含むクラウドを活用できる。

これは、県域での協働により、各校における教育活動の一層の充実を図るというねらいのもとに行われた整備です。

山口県のこの環境を生かし、各校のアイデアを生かして授業改善等を進める際に活用してください。一人の力では成し遂げられないことも、多くの人の知恵と経験を結集することで成し遂げられることが多くあります。山口県の多くの人と時間や空間を超えて協働できる体制が、先生方の「こんなことができたらいいな」という思いを実現することにつながり、子どもたちの学びが充実していくことを願っています。

クラウドを活用する際は、各市町のセキュリティポリシーなどに基づき、セキュリティ意識を高くもちましょう。そして、子どもたちに対する情報セキュリティや情報モラルに関する教育を充実させることも大切です。GIGAスクール構想が次のステージに向かう今こそ、「GIGA」の意味である「すべての人にグローバルで革新的な入り口を（Global and Innovation Gateway for All）」の理念を実現させていきましょう。



3

＜令和5年度山口県教育ICT推進協議会資料より＞

【GIGAスクール構想に関する資料(文部科学省)】

★Google for Education ICT活用に関するリンク集

https://www.mext.go.jp/content/20201109-mxt_jogai01-000010310.001.pdf



【やまぐち ICT 新たな学びラボ「YAMA-LABO」内資料(県教委作成)】

★各種クラウドサービスの利活用に関する研修動画

★児童生徒への情報モラル教育教材(県教委作成)

活用型情報モラル教材「GIGA ワークブックやまぐち」2024 年版

<https://www.yama-labo.ysn21.jp/>



【クラウド活用に係る教職員の情報セキュリティに関する動画(県教委作成)】

★①セキュリティ研修動画(年度当初)【12 分 55 秒】

<https://drive.google.com/file/d/1P6p6aKWQtXFZRTQYpLK6RLRcZqLHpjP/view?usp=sharing>

★②セキュリティ研修動画(年度途中)【10 分 11 秒】

<https://drive.google.com/file/d/1N0IjVoJhO26SprUvFIPEMVS2jb6CK7XD/view?usp=sharing>

★③クラウドサービスの設定で留意すべきこと ～「チーム」「スペース」編～【3 分 6 秒】

<https://drive.google.com/file/d/1oS1q1aTGbr2Fbn19wT7gaZf0INGHNpQB/view?usp=sharing>

①



②



③

